

第四回定例会

12月定例会は12月6日に招集され、16日までの11日間の会期で開催された。
人事案1件、条例案9件、予算案7件、諮問1件の町側から提出された議案18件を原案どおり同意・可決した。

質疑

Q 保育料システム改修委託料350万円の内容は。

A 児童福祉費補助金の安心子ども基金の交付決定による増額補正である。

Q 平成27年度からスタートする子育て新制度に伴う保育料システムの改修構築費である。システム改修の概要は、子ども・子育て支援3法の成立により支援新制度の実施に対応したシステムを構築する事業である。

Q 保育士等処遇改善臨時特例事業補助金159万6千円は、たんぼ保育園への補助だが、これは単年度なのか今後続く補助金なのか。

A 保育士等処遇改善臨時



特例事業は、保育士の人材確保対策を推進する一環として、保育士の処遇改善に取り組み、保育士の確保を進める目的の事業で、今年度からの新規事業である。事業継続については、安心子ども基金を利用するため、基金の関係がなくなった時点で終了する。

Q 有害鳥獣駆除報償金が60万円増額だが、増額の内容と現在までの捕獲数は。

A 有害鳥獣駆除報償金は、捕獲1頭当たり1万円を支出している。予算金額は熊15頭、ニホンジカ80頭、イノシシ30頭で125頭分の125万円である。

Q 9月末の捕獲数は、熊9頭、ニホンジカ73頭、イノシシ13頭で合計95頭である。昨年10月以降の捕獲数の実績から今後、90頭余りの捕獲が見込まれるが、予算残額は30頭分で、不足する60頭分の有害鳥獣駆除報償金60万円の増額補正をした。

Q 奨学金144万円減額の理由と人数は。

A 今年、中学校全体で準要保護基準の生徒が増加しており、当初予算より6名増加し54名となったため増額補正をした。

Q 教育振興費の要保護・準要保護生徒援助費52万1千円の増額の理由は。

A 当初予算では、貸与継続者に加え新規貸与予定者5名分を見込んで予算計上したが、本年度の新規対応は2名であり、今回3名の減額補正をした。

25年度の貸与者数は、継続者6名、新規2名で合計8名である。

人事案件

固定資産評価審査委員
1期目で任期は平成26年1月1日から平成28年12月31日までの3年間

高山 頼剛氏 を同意

馬瀬口在住58歳

請願審議結果

請願	請願者	紹介議員	審議結果
日本国憲法第96条の発議要件緩和に反対する請願	佐久地区平和委員会 代表者 望月清泰	奥田敏治	採択 (意見書提出)

池田 健一郎 議員



問 当町も、ようやくクラインガルテンが事業化され実施に向けて動き出した。近隣の市町村では、うまくいっている所とうまくいっていない所がある。そこで、当町でのクラインガルテンは、どのような事業効果を目指して実施に踏み切ったのか。また、今後の取り組みについて、町の考えを問う。

南アルプス市・栃木県茂木町を視察した。視察は面替でのクラインガルテンをイメージするための参考であり、面替地区の人たちと議論を重ねることが必要だと考えている。ちなみに、佐久地方の2つのクラインガルテンは、大変スムーズに運営がなされている。

町長

御代田町で取り組む最初の事業であるが、全国の先進的な成果が十分生かされ地域の皆さんにも、町全体の皆さんにも喜んでいただけるような施設にと考えている。

一般質問

質問議員 8名

池田 健一郎
井田 理恵
五味 高明

池田 るみ
奥田 敏治
市村 千恵子

徳吉 正博
小井土 哲雄

質問事項 (本号掲載以外のもの)

- AEDの活用・促進について…池田るみ
- 中学校の武道必修化について…徳吉正博
- 広域消防における救急搬送の現状は…井田理恵
景観を守る町ぐるみの一斉キャンペーンを
- 町長の描く“御代田町のあるべき姿”とは…五味高明
- 後期高齢者の検診の取り組みは…市村千恵子

クラインガルテン今後の取り組みは 皆さんに喜んでもらえる施設に

産業経済課長

面替地区は、町内でもっとも人口減少及び高齢化率が進み、地域の活力が低下している地域である。このような状況の中、地元有志による農業体験の取り組み等による都市住民との交流を行っているので、面替地区を選定した。平成23年クラインガルテン整備検討会を設置し、佐久市望月・立科町・山梨県



クラインガルテン予定地